

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	固定資産評価小委員会	主 査 名：小松幸夫 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・総務省および(財)資産評価システム研究センターからの委託を受けて、固定資産(家屋)評価基準の評点項目や評点数、各種補正係数の内容・数値の妥当性に関する調査・検討をはじめとした固定資産評価制度に関連する内容の調査研究(各年度共通)	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	小松幸夫(早稲田大学) 落合一弘(資産評価システム研究センター) 加藤裕久 田村伸夫(NTT ファシリティーズ) 塚田賢一(プレハブ建築協会) 中村秀文(総務省) 永岡正義(清水地所) 藤野晶成(住宅金融公庫) 三橋博巳(日本大学) 村尾睦(大林組) 富永浩吉(大阪市) 中城康彦(明海大学) 森田芳朗(東京大学) 吉田倬郎(工学院大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	残価率に関する研究WG：本年度分の総務省および財団法人・資産評価システム研究センターよりの委託研究報告書作成	
2006 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/sisan/

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>総務省よりの委託研究として、家屋の残価率に関する調査、家屋の地域差に関する調査を実施。また(財)資産評価システム研究センターよりの委託研究として、家屋評価における経年減点補正率表の見直しを実施。</p>
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>とくになし</p>
<p>その他の活動状況・研究成果</p>	<p>報告書「家屋評価における経年減点補正率表の見直しに関する調査研究」を作成した。</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。